

令和7年度 学校評価

志布志市立森山小学校

※評価 4：十分達成（90%以上） 3：概ね達成（80%以上） 2：もう少し（60%以上） 1：努力が必要（60%未満）

▼…80%（3.0）未満

評 価 の 観 点		1 学期	2 学期	3 学期
Ⅰ 学校教育目標（学校訓）・学校経営	めざす学校像	(1) 学校・学級は、保護者や地域に「学校の教育目標」、「こどもの学びの様子」を積極的に紹介している。 (2) 子どもたち・職員は、気持ちの良いあいさつを励行し、笑顔で一日を過ごしている。 (3) 学校は美しく整備され、花いっぱいの環境を保っている。	3.6 3.2 3.6	3.8 3.4 3.6
	めざす教職員像	(1) 教職員は、子どもの話をよく聞き、一人一人を大切にしている。 (子どもが主役・主人公) (2) 教職員は、自分やお互いの資質向上に向け、意見を交流して共に学び合っている。（学力向上・生徒指導） (3) 教職員は、率先垂範に努め、子どもの手本となるよう行動している。（接遇、身だしなみ、言動）	3.8 3.2 3.2	3.4 3.1 3.3
	めざす子ども像	(1) 子どもは、授業中自分の考えをしっかりと文章で表現したり、自分に役立つ学習に取り組んだりしている。 (2) 子どもは、語先後礼や友達を大切にすることができている。 (3) 子どもは、朝の体力づくりや感染症予防（うがい・手洗い・換気）にしっかりと取り組んでいる。	3.0 3.0 3.3	3.6 3.3 3.7
	教育課程	(1) 職員会議、担任会等を通して、諸行事や教育活動の適切な運営が図られている。 (2) 各学年の授業時数は計画に添って確保され、学習内容の履修も確保されている。	3.2 3.5	3.6 4.0
	学校評価	(1) 諸行事の終了時評価（反省）や諸目標の途中評価などを実施し、改善に向けた取組がなされている。 (2) 学校評価の実施と公表、課題改善への取組がしっかりと行なわれている。	3.4 3.2	3.6 3.4
	協働体制	(1) 担当する校務の早めの計画案の作成・周知に努め、他職員との協働体制づくりを進めることができた。 (2) 担当する校務について、管理職・関係職員との連絡調整（報連相）を確実にすることができた。	3.5 3.4	3.6 3.6
	Ⅱ 学習指導・学力向上	(1) 各種学力検査の自己採点を進め、早期の分析・改善策実施に努めることができた。 (2) 子どもの実態を踏まえ、個別の指導目標を意識した授業を実施することができた。 (3) 学習のしつけや小中連携の共通実践事項を徹底することができた。 (4) 自学力の向上に向け、ガイド学習指導の習得に努めることができた。 (5) 総合的な学習の時間は、横断的・総合的な学習を通して、子どもが探究的な学び方を身に付けられるようにしている。 (6) 外国語活動・外国語科の授業を通して、コミュニケーション力や多様な文化を尊重する態度を育成することができている。	3.5 3.0 3.0 3.0 3.0 3.5	3.5 3.5 3.8 2.8 3.3 3.8
	Ⅲ 生徒指導・豊かな心の育成	(1) 全職員による共通理解に基づく生徒指導態勢を確立し、きまりを守る子どもの育成に努めることができた。 (2) いじめの未然防止に向けて実態調査を行い、結果を保護者にも公表し、連携した取組を進めることができた。 (3) 子どもの読書の実態を把握し、図書室や巡回図書の活用を呼びかける等、読書習慣の定着向上を図ることができた。 (4) 保護者との連絡・連携を図り、子どもが安心して生活することができるよう努めた。（教育相談の充実） (5) 体験的な活動を通して、豊かな心（道徳的心情）の育成に努めることができた。 (6) 教児同行で清掃活動を行い、場に応じた清掃の仕方を身に付けることができたようにした。	3.2 3.2 3.6 3.5 3.3 3.3	3.4 3.5 3.3 3.4 3.4 3.7
	Ⅳ 保健・体力の育成	(1) 保健指導全体を通じて、子どもの体と心の健康保持増進を図ることができた。 (2) 日常の安全指導を徹底し、生活安全・交通安全等に対する実践的態度・危険予知能力を育てることができた。 (3) 給食指導を徹底し、子どもに楽しい給食・正しい食事の仕方を身に付けさせることができた。 (4) 体力テストの結果を基にした補充運動の実施や指導方法の改善に努めることができた。	3.7 3.3 3.5 3.0	3.8 3.8 3.5 3.2